

令和5年度

公益財団法人 鹿児島市水族館公社

決算に関する書類

公益財団法人 鹿児島市水族館公社

目 次

令和5年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告書

1	概要	3
2	事業活動の状況	3
3	会議に関する事項	13
4	役員等に関する事項	14
5	登記事項	15
6	常勤の役員及び職員に関する事項	15

令和5年度公益財団法人鹿児島市水族館公社決算報告書

1	貸借対照表	17
2	貸借対照表内訳表	18
3	正味財産増減計算書	19
4	正味財産増減計算書内訳表	20
5	財務諸表に対する注記	22
6	附属明細書	23
7	財産目録	24

令和5年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告書

1 概要

令和5年度は、かごしま水族館の指定管理者として効率的な管理運営に努めるとともに、「かごしま水族館運営計画」に掲げた6つの重点施策の着実な推進に取り組みました。

展示の充実・新たな魅力づくりについては、ジンベエザメの飼育環境を向上させるとともに、カツオやキハダ、グルクマを黒潮大水槽に搬入するなど、展示の充実を図ったほか、イベント「いるかの時間」の更新を行いました。

学習交流活動及び水族館SDGsの推進については、さまざまな世代や目的に応じた体験プログラムを企画し実施したほか、繁忙期には動物福祉に配慮したタッチプールのミニ企画展「タッチはお休み 見よう！さがそう！生きもののひみつ」を行いました。そのほか、イルカ等の繁殖に取り組みました。

情報発信力の強化及び受入態勢の充実については、ゴールデンウィークや夏休み等に合わせて県内の学校等にイベントチラシを配布したほか、SNSを活用した情報発信を積極的に行いました。

戦略的な誘致活動の推進については、テレビCMの放映のほか、県内幼稚園・保育園等訪問や関西・関東地区等において教育旅行誘致セールスを実施しました。また、昨年に引き続きJR九州と連携し、「いぶたま水族館」を行いました。

館内外の魅力づくりについては、任天堂のゲームソフト「あつまれどうぶつの森」とのコラボイベント「海の生きものふれあい展」や、鹿児島国際大学と共同で体験型謎解きイベント「水族館に眠る秘宝」を開催いたしました。また、イルカ水路でブリやマンボウの展示を行ったほか、屋外芝生広場でキッチンカーイベントを行いました。

ショップ収益力の強化については、「あつまれどうぶつの森」とタイアップしたグッズの販売や職員の監修によるオリジナルぬいぐるみの作成・販売などを行いました。

令和5年度の入館者数は711,102人、入館料収納額は611,310,320円となりました。(P9 別表1)

2 事業活動の状況

(1) 公益事業

鹿児島市との協定に基づきかごしま水族館の管理運営等を行うとともに、水族の保護及び水族に関する教育文化の振興に寄与するため自主事業と受託事業を行いました。

1) 自主事業

① 水族館スクールの開催

水族に関する知識の普及や啓発を目的に水族館スクールを実施しました。

	実施日	タイトル	参加人数	合計
第1回	6月4日	体験！一日飼育係	16人	93人
第2回	7月2日	大人のための体験飼育係	14人	
第3回	11月23日	体験！一日飼育係	15人	
第4回	12月17日	大人のための体験飼育係	16人	
第5回	1月28日	体験！一日飼育係	16人	
第6回	2月25日	体験！一日飼育係	16人	

② ニュースレター「さくらじまの海」の発行

展示生物の紹介やかごしま水族館のイベント・トピックス等を紹介する情報誌「さくらじまの海」を4回発行し、学校・団体等に配布しました。

③ かがしま水族館ボランティアの運営

館内でのボランティア活動に加えて「青少年の科学の祭典2023」の展示サポートや、桜島フェリーに乗船して錦江湾について学ぶ研修など、4年ぶりとなる館外活動を実施しました。

また、26期となる新規ボランティアの募集を行いました。

ボランティア（平成10年から）	人数
第1期生～第25期生（令和6年3月末現在）	94人

④ 水族の保護及び保存に関する調査研究活動

ア. 鹿児島湾鯨類目視調査

錦江湾内で9回実施しました。

調査日	ミナミハンドウイルカ	ハセイルカ	調査海域/方法
4月11日	0頭	0頭	湾奥/船舶
5月16日	2群55頭	0頭	湾奥/船舶
6月15日	2群40頭	0頭	湾奥/車両
8月1日	2群30頭	0頭	湾奥/車両
9月5日	1群20頭	0頭	湾奥/船舶
9月19日	2群20頭	0頭	湾奥/船舶
	1群5頭	0頭	湾央/船舶
	1群27頭	1群20頭	湾口/船舶
10月3日	0頭	0頭	湾奥/船舶
11月7日	0頭	0頭	湾奥/車両
1月9日	0頭	0頭	湾奥/船舶

イ. 魚類調査

南さつま市笠沙町で採集したスズメダイ科魚類について、鹿児島大学総合研究博物館と共同で新標準和名「ワカタケスズメダイ」と命名し、標本に基づく日本初記録として報告しました。

2) 受託事業

① 敷地、建築物及び附属設備等の維持管理

建物等の清掃、警備及び維持管理、諸設備の運転管理や保守を行うとともに、本館エレベーターの更新、大型映像装置プロジェクターや紫外線殺菌装置の改修等を行いました。また、鹿児島市認定の環境管理事業所として、引き続きエネルギーの消費削減に努めました。

② 水族の収集、飼育及び展示

ア. 黒潮大水槽の展示

ジンベエザメを健全に飼育するために、定置網に入網した野生個体の血液データとの比較を行い飼育環境の改善を図ったほか、カツオ137尾、キハダ64尾を搬入するなど、展示の充実に努めました。

イ. 地域の特色魚類の展示

職員の採集や地元の漁師、大学の協力によりハナガサクラゲやシラスウナギなど、地域に馴染みのある生きものの展示を行いました。

ウ. イルカ等の繁殖に向けての取組

イルカの繁殖を目指し内視鏡を使用した人工繁殖のほか、自然繁殖にも取り組みました。

エ. 主な新規展示水族

展示開始日	生物名	展示開始日	生物名
7月14日	ミジンベニハゼ	7月15日	アオメハタ
7月15日	カモハラギンポ	7月15日	アサヒアナハゼ
10月4日	ウツセミミノウミウシ	12月7日	ハナビラミノウミウシ

③ 特別企画展の開催

常設展示とは異なったテーマで様々なアイデアや趣向を凝らし、ポピュラーな話題から専門的なものまで深く掘りさげて情報提供するとともに、リピーターの方々にも楽しんでいただけるように、特別企画展を実施しました。

開催期間	タイトル
3月17日～ 5月31日	鹿児島のは乳類 ～座礁クジラが教えてくれたこと～
7月14日～ 11月5日	かごすいダイバー調査隊！ ～海の生きものと海洋ゴミと～
3月15日～ 6月2日	実は〇〇だった生きものたち Part 2

④ 教育普及活動・体験型講座の実施

郷中教育の要素を取り入れた体験型連続講座「いおっ子海っ子体験塾」や、学校及び団体向けのプログラム「いおワールド生きもの講座」、職場体験や学芸員等実習の受け入れを行いました。

	タイトル	実施回数	参加人数
1	いおっ子海っ子体験塾	9回	154人
2	ワクワクきびなご塾	12回	1,052人
3	いおワールド生きもの講座	234回	11,056人
4	職場体験学習	32回	85人
5	学芸員等実習	7回	11人
合計		294回	12,358人

⑤ 水族館SDGsの推進

ア. 4園館連続講座の実施

かごしま環境未来館、平川動物公園及び重富海岸自然ふれあい館なぎさミュージアムと連携してSDGsに関する講座を実施しました。

イ. タッチプールの新しい取組

水産資源の維持継続的な利用や動物福祉に配慮したタッチプールの取組として、生きものが傷つきやすい繁忙期には生きものタッチを中止して、触らないからこそ見られる生きもの様子や生態を伝えるミニ企画展「タッチはお休み 見よう！さがそう！生きものひみつ」を4回実施しました。

⑥ 各種イベントの実施

通常のイベントのほか、次の特別イベントを実施いたしました。

	イベント名 (回数等)	内 容
1	いおの日 (12回)	「ヤドカリのぬりえをしよう！」など新規2講座を含む全12講座を実施しました。
2	夜の水族館 (21回)	夏休みの土、日曜日、祝日とお盆期間に開館時間を21時まで延長しました。
3	黒潮大水槽バックヤード一般公開 (14回)	普段見ることができない黒潮大水槽の裏側を公開しました。
4	トワイライトアクアリウム (20回)	水槽照明を変更して、夜の魚たちの様子を観察できるようにするほか、館内のBGMの変更や館外にイルミネーションを設置し、普段とは違う雰囲気 연출する「夜の水族館」限定のイベントを行いました。
5	星に願いを！ ～水族館で七夕飾り～	7月1日～8月7日の期間で来館者に短冊に願い事を書いていただきました。
6	フォトコンテスト	水族館の生きものを対象にしたフォトコンテストを実施しました。応募数324作品 優秀作品34作品 展示期間12月2日～1月31日
7	ジンベエザメの食事をまちかで見よう (24回)	黒潮大水槽のバックヤードからジンベエザメの食事の様子を飼育員が解説するイベントを行いました。
8	ピラルクーにエサやり体験 (5回)	世界最大級の淡水魚ピラルクーにエサを与えるイベントを行いました。
9	水族館で凧を作ろう！	1月3日に水族館の生きものを描いてオリジナルの凧を作るイベントを行いました。
10	アクアリウム night ヨガ (3回)、朝ヨガ (3回)	リビングかごしま及び鹿児島市スポーツ振興協会と共同で黒潮大水槽前でヨガイベントを行いました。
11	紙粘土でつくろう (2回)	紙粘土でジンベエザメやイルカなど海の生きものを作るイベントを行いました。
12	イルカに合図をだしてみよう！ &イルカと記念撮影 (3回)	イルカに合図を出す体験と、記念撮影が楽しめるイベントを実施しました。
13	イルカ館スペシャルバックヤードツアー (6回)	普段は見ることのできないイルカプール・アザラシ水槽のバックヤードを飼育員が案内するイベントを実施しました。
14	芝生広場でのキッチンカーによる飲食提供	ゴールデンウィーク期間、フード・ドリンクなどの販売を行いました。
15	いぶたま水族館	J R九州観光列車「特急指宿のたまて箱」とコラボイベントを行いました。9月16日に列車内に水槽を設置し、錦江湾の生きもの解説を行ったほか、9月23日には水族館内でJ R九州観光列車のPRイベントを実施しました。また、鹿児島中央駅構内に9月11日から30日の期間クラゲ水槽を設置しPRを行いました。
16	海の生きもののハーバリウムを作ろう (4回)	イルカやクラゲなどのハーバリウムワークショップを行いました。
17	ユウユウと愉しむ朗読と音楽の調べ (2回)	黒潮大水槽前で音楽に合わせた絵本の朗読を行うイベントを実施しました。
18	特別企画展開関連イベント	特別企画展開催に合わせて、特別イベントを行いました。 ・第3回市民講座「座礁クジラが教えてくれたこと」(5月14日) ・「かごすいダイバーと作ろう！海のお宝で漂着物クリップ」(7月28日・8月25日)

19	イルカのイラストをかいてみよう (2回)	「いるかの時間」で使用するイラストを描くイベントを実施しました。
20	干支の引継ぎ式	平川動物公園と共同でウサギからタツノオトシゴへの干支引継ぎイベントを行いました。
21	集光キットにお絵かきをしよう! (2回)	イラストレーターのさくらもち氏を講師に迎え、光る絵を描くワークショップを行いました。
22	謎解きイベント「水族館に眠る秘宝」	鹿児島国際大学と共同で、暗号やパズルを解きながら館内を巡る体験型謎解きイベントを、9月16日と23日に実施しました。
23	あつまれどうぶつの森×かごしま水族館「海の生きものふれあい展」	「あつまれどうぶつの森」とのコラボイベントを11月22日～2月25日の期間で実施しました。ゲーム内に登場するキャラクターの解説パネルを各水槽に設置したほか、館内の生きものを探すイベントの実施やオリジナルグッズを販売しました。

※網かけは令和5年度初実施のイベント

⑦ 広報宣伝・入館者誘致事業

テレビCMの放映及び旅行代理店・学校の訪問誘致活動を実施しました。その他、報道機関への情報提供に努めました。

ア. テレビCM等の制作・放送

春休みの観客誘致のために、15秒のテレビCMを制作し、県内及び熊本・宮崎県で放映しました。

放送期間	本数
3月 8日～ 3月31日	780本

イ. 報道機関への情報提供

新たな展示水族等に関する「いおワールド情報」を報道機関へ提供し、新聞記事やテレビ等で報道されました。

ウ. SNSを活用した取組

公式SNSで生きものやイベントの情報発信を1,244回行いました。

エ. 旅行代理店への誘致活動等

入館者増を図るため、旅行代理店や学校並びに幼稚園・保育園等を訪問し、誘致活動を行いました。

地域	訪問先	訪問件数	合計
中国地区	学校・旅行代理店	32件	606件
関西地区	学校・旅行代理店	40件	
関東地区	学校・旅行代理店	32件	
県内・都城及び熊本県南部	幼稚園・保育園	502件	

また、県内で行われたインバウンド商談会等にも積極的に参加し、海外観光客の誘客に努めました。

オ. 貸切水族館及び児童クラブ等団体送迎サービス

1日1組限定で閉館後の水族館を貸し切り楽しんでいただく「貸切水族館」を22団体受け入れました。また、鹿児島市内の児童クラブを対象に水族館の見学と「かごんまそらバス」での送迎・観光ガイドを行う事業を7団体に実施しました。

カ. その他

- ゴールデンウィークや夏休みなどのイベント情報を載せた「水族館イベントチラシ」を作成し、市内・県内の小中学校や幼稚園・保育園等に配布しました。
- 電照広告看板をJR鹿児島中央駅や桜島フェリーに引き続き設置したほか、高速道路利用者に対する広報を引き続き実施しました
- 年間パスポートの販売促進の図るため、「水族館イベントチラシ」等による周知のほか、鹿児島交通の水族館・動物園線のバスに平川動物公園との共同ラッピング広告や、市営バス等への広告を実施しました。
- 「かごしま水族館割引券」等の利用促進を図るため、県内のホテル・旅館53件を訪問しました。

⑧ 職員の採用

ア. 公社職員

採用日	職種	採用人数
10月 1日	技術職員（展示・飼育）	1人
12月 1日	技術職員（展示・飼育）	1人

イ. アクアキャスト（嘱託員）

採用日	職種	採用人数
4月 1日	券売・案内・アミューズメントショップでの販売・展示解説	8人
7月 1日	券売・案内・展示解説	1人
10月 1日	アミューズメントショップでの販売・展示解説	1人

(2) 収益事業

入館者の利便に供するとともに、自主事業や広報宣伝事業の財源を確保するためにアミューズメントショップの運営などの付帯事業を実施しました。

① アミューズメントショップ等

水族館に関連する菓子やぬいぐるみ、文具雑貨等の商品を販売するアミューズメントショップの運営及び仙巖園との共通チケットの販売を行いました。

なお、アミューズメントショップの売上額は、過去2番目の売上となりました。

令和5年度売上額

アミューズメントショップ	312,957,038円（P11 別表2）
※うちどうぶつの森関連グッズ	（13,609,960円）
共通チケット	4,696,000円
合計	317,653,038円

② 自動販売機

入館者へのサービスに供するため自動販売機10台（展望ホール5台、イルカ館2台、屋外3台）の運営を行いました。

令和5年度販売手数料額 8,196,680円（P11 別表2）

(別表1)

入館者の種別と入館料収納額

種 別		入館者数(人)	構成比(%)	入館料収納額(円)	
有 料 入 館 者	個人	大 人	274,436	38.6%	410,315,270
		小 人	66,606	9.4%	48,167,250
		幼 児	28,168	4.0%	10,419,070
		敬 老	3,914	0.5%	2,935,500
		観 光	43,847	6.2%	48,515,360
		小 計	(416,971)	(58.7%)	(520,352,450)
	団 体	大 人	16,331	2.3%	19,597,200
		小 人	22,257	3.1%	13,354,200
		幼 児	3,170	0.4%	887,600
		小 計	(41,758)	(5.8%)	(33,839,000)
	市 内 学 校 教 育 等	大 人	64	0.1%	48,000
		小 人	4,179	0.6%	1,567,125
		幼 児	5,465	0.8%	956,375
		小 計	(9,708)	(1.5%)	(2,571,500)
	年 間 バ ス ポ ー ト	大 人	16,585	2.3%	45,707,400
		小 人	4,571	0.6%	6,265,650
		幼 児	4,002	0.6%	2,574,320
		小 計	(25,158)	(3.5%)	(54,547,370)
	年 間 2 回 バ ス 目 以 降	大 人	54,291	7.6%	/
		小 人	11,049	1.6%	
幼 児		15,078	2.1%		
小 計		(80,418)	(11.3%)		
有 料 合 計		574,013	80.8%	611,310,320	
無 料 入 館 者	個人	障害者手帳等	25,844	3.6%	/
		3歳以下等	90,893	12.8%	
		視察その他	2,993	0.4%	
		小 計	(119,730)	(16.8%)	
	団 体	生 徒 等	7,237	1.0%	
		引 率	10,122	1.4%	
		小 計	(17,359)	(2.4%)	
無 料 合 計		137,089	19.2%		
合 計		711,102	100.0%		
令 和 4 年 度		611,543		501,719,790	
令 和 4 年 度 比		+ 99,559	116.3%	+ 109,590,530	
開 館 日 数		360 日	休館日 12月5日から12月8日まで 臨時休館 8月8日・9日		
1 日 平 均 入 館 者		1,975 人			
1 日 最 多 入 館 者		12,064 人	5月4日(水)		
1 日 最 小 入 館 者		376 人	1月11日(木)		

月別入館者の状況

(単位：人)

月	開館 日数	有 料						無料計	月計
		大人	小人	幼児	敬老	年間パス (2回目以降)	小計		
4月	30	23,534	7,232	2,675	270	6,384	40,095	9,951	50,046
5月	31	40,231	14,560	2,793	403	7,651	65,638	17,572	83,210
6月	30	20,576	5,057	2,695	255	6,305	34,888	10,811	45,699
7月	31	31,041	8,202	3,548	326	7,762	50,879	13,685	64,564
8月	29	56,403	21,176	6,170	741	9,266	93,756	18,182	111,938
9月	30	26,755	7,104	2,916	312	6,353	43,440	10,993	54,433
10月	31	21,358	5,801	2,677	270	5,224	35,330	8,510	43,840
11月	30	21,921	9,838	3,091	226	5,219	40,295	9,562	49,857
12月	27	22,559	7,449	2,826	207	6,306	39,347	8,399	47,746
1月	31	24,174	5,989	3,574	277	6,573	40,587	9,190	49,777
2月	29	25,360	4,962	4,439	201	6,210	41,172	9,287	50,459
3月	31	29,413	7,597	3,935	426	7,165	48,536	10,997	59,533
計	360	343,325	104,967	41,339	3,914	80,418	573,963	137,139	711,102
構成比		48.3%	14.8%	5.8%	0.6%	11.3%	80.7%	19.3%	100.0%

(別表2)

アミューズメントショップ・自動販売機の状況

(1) アミューズメントショップの購買者数・利用率・売上額・客単価

(単位:人、円)

入館者数 (A)	購買者数 (B)	利用率 (B/A)	売上額 (C)	客単価	
				(C/B)	(C/A)
711,102	200,207	28.2%	312,957,038	1,563	440

(2) 自動販売機の購買回数・利用率・手数料額

(単位:人、円)

入館者数 (A)	購買回数 (B)	利用率 (B/A)	手数料額 (C)
711,102	163,357	23.0%	8,196,680

(3) 月別状況

	アミューズメントショップ		自動販売機	
	売上額(円)	構成比	手数料額(円)	構成比
4月	22,175,045	7.1%	585,978	7.2%
5月	37,427,862	12.0%	906,351	11.1%
6月	15,592,170	5.0%	432,651	5.3%
7月	28,028,614	9.0%	753,220	9.2%
8月	52,991,099	16.9%	1,550,331	18.9%
9月	22,981,047	7.3%	772,756	9.4%
10月	17,715,956	5.7%	515,283	6.3%
11月	26,242,489	8.4%	418,088	5.1%
12月	22,559,277	7.2%	450,279	5.5%
1月	22,057,514	7.1%	702,898	8.6%
2月	21,480,713	6.9%	497,090	6.1%
3月	23,705,252	7.6%	611,755	7.5%
計	312,957,038	100.0%	8,196,680	100.0%
令和4年度比	+ 39,887,721	114.6%	+ 1,873,073	129.6%

来館者アンケート調査結果（概要）

(1) 来館者の地域別状況

(単位：%)

地 域		調 査 日	
		7月29日(土) ～8月4日(金)	1月27日(土) ～2月2日(金)
市 内		32.5	44.6
県 内		16.9	21.7
県 外	福 岡	5.1	3.7
	佐 賀	1.4	0.3
	長 崎	1.4	1.0
	熊 本	5.8	5.8
	大 分	0.4	1.2
	宮 崎	5.9	8.9
	中国地方	3.8	0.3
	関西地方	5.7	2.6
	関東地方	11.7	4.0
	そ の 他	7.2	3.6
小 計		48.4	31.4
海 外		2.2	2.3
合 計		100.0	100.0

(2) 情報手段

(単位：%)

種 別	調 査 日	
	7月29日(土) ～8月4日(金)	1月27日(土) ～2月2日(金)
テレビ報道等	6.0	5.5
新 聞	1.0	1.4
家 族	24.0	18.9
友人・知人	12.0	8.2
ポスター	3.0	2.5
チラシ	8.0	8.9
雑 誌	3.0	1.3
ラジオ	0.0	0.0
旅行業者	2.0	0.3
ホームページ	9.0	6.8
SNS	3.0	4.5
年間パスポートを所持	10.0	14.9
特になし（なんとなく）	14.0	11.9
その他	5.0	14.9
合 計	100.0	100.0

※ サンプル数は、

令和5年7～8月調査 1,809人

令和6年1～2月調査 695人

3 会議に関する事項

(1) 理事会

令和5年度の理事会の開催状況及び議決事項は次のとおりです。

区分	開催日	議決事項等
第1回	令和5年 4月 3日	公益財団法人鹿児島市水族館公社理事及び評議員選任に係る評議員会招集の件
第2回	令和5年 6月 13日	令和4年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告及び収支決算 令和5年度第2回評議員会招集の件
第3回	令和5年 7月 12日	公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任に係る評議員会招集の件
第4回	令和5年 12月 13日	公益財団法人鹿児島市水族館公社職員給与規程一部改正の件 公益財団法人鹿児島市水族館公社処務規則一部改正の件
第5回	令和6年 3月 11日	専決処分の承認を求める件 令和6年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業計画 令和6年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支予算 令和5年度第4回評議員会招集の件

(2) 評議員会

令和5年度の評議員会の開催状況及び議決事項は次のとおりです。

区分	開催日	議決事項
第1回	令和5年 4月 3日	公益財団法人鹿児島市水族館公社理事及び評議員選任の件
第2回	令和5年 6月 29日	令和4年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告及び収支決算
第3回	令和5年 7月 12日	公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任の件
第4回	令和6年 3月 21日	専決処分の承認を求める件 令和6年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業計画 令和6年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支予算

4 役員等に関する事項

(1) 令和6年3月31日現在の役員は次のとおりです。

役職名	氏名
理事長	下鶴 隆央
副理事長	松山 芳英
常務理事	山口 順一
理事	犬伏 和章
理事	佐潟 隆一
理事	寺菌 玲子
理事	中野 寿康
理事	西 隆一郎
理事	西野 友季子
理事	山元 紀子
理事	原之園 哲哉
理事	中 豊司
監事	高橋 雷太
監事	小林 拓史

(2) 令和6年3月31日現在の評議員は次のとおりです。

役職名	氏名
会長	杉木 和子
評議員	池田 哲也
評議員	川添 啓子
評議員	高山 謙一
評議員	橘木 宏幸
評議員	宮浦 和英
評議員	本村 浩之
評議員	山本 智子
評議員	吉永 直昭
評議員	渡 千左代
評議員	佐土原 隆
評議員	奥 眞一

5 登記事項

令和5年度の登記事項は次のとおりです。

登記年月日	申請先	事項	登記原因年月日
令和5年 4月14日	鹿児島地方法務局	理事及び評議員の変更	令和5年 4月 3日
令和5年 7月25日	鹿児島地方法務局	評議員の変更	令和5年 7月12日

6 常勤の役員及び職員に関する事項

令和6年3月31日現在の人員は次のとおりです。

常務理事	事務局長	公社職員	嘱託員	臨時職員
1人	1人	32人	24人	34人
		館長 1人	アクアキャスト	事務補助 4人
		総務課 10人	券売・案内・展示解説 15人	設備管理補助 1人
		課長 1人	商品販売・管理 9人	飼育補助員 9人
		主幹 2人		調餌補助 4人
		管理係		展示解説 16人
		係長(総務課主幹事務取扱)		
		事務職員 2人		
		施設係		
		係長(総務課主幹事務取扱)		
		主任 1人		
		技術職員 1人		
		企画営業係		
		係長 1人		
		主任 1人		
		事務職員 1人		
		展示課 21人		
		課長(館長事務取扱)		
		主幹 1人		
		魚類展示係		
		係長 1人		
		主任 4人		
		技術職員 4人		
		海獣展示係		
		係長(展示課主幹事務取扱)		
		主査 1人		
		主任 2人		
		技術職員 4人		
		学習交流係		
		係長 1人		
		主任 2人		
		技術職員 1人		

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則（平成19年法務省令第28号）
第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、
令和5年度事業報告の附属明細書については作成していません。

令和5年度公益財団法人鹿児島市水族館公社決算報告書

1 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	320,367,507	286,264,296	34,103,211
未収金	7,492,137	8,121,333	△ 629,196
商品	890,774	222,443	668,331
貯蔵品	1,948,795	1,497,578	451,217
流動資産合計	330,699,213	296,105,650	34,593,563
2.固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	82,538,938	102,681,976	△ 20,143,038
投資有価証券	117,461,062	97,318,024	20,143,038
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	235,598,518	205,787,218	29,811,300
減価償却引当資産	14,191,566	13,134,614	1,056,952
特定費用準備資産	6,243,000	9,265,000	△ 3,022,000
特定資産合計	256,033,084	228,186,832	27,846,252
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	2,764,833	3,821,785	△ 1,056,952
預託金	10,550	10,550	0
その他固定資産合計	2,775,384	3,832,336	△ 1,056,952
固定資産合計	458,808,468	432,019,168	26,789,300
資産合計	789,507,681	728,124,818	61,382,863
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	156,657,402	119,870,300	36,787,102
預り金	8,142,328	4,838,398	3,303,930
未払法人税等	150,700	4,869,200	△ 4,718,500
流動負債合計	164,950,430	129,577,898	35,372,532
2.固定負債			
退職給付引当金	235,598,518	205,787,218	29,811,300
固定負債合計	235,598,518	205,787,218	29,811,300
負債合計	400,548,948	335,365,116	65,183,832
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	200,000,000	200,000,000	0
2.一般正味財産			
剰余金	188,958,733	192,759,702	△ 3,800,969
一般正味財産合計	188,958,733	192,759,702	△ 3,800,969
正味財産合計	388,958,733	392,759,702	△ 3,800,969
負債及び正味財産合計	789,507,681	728,124,818	61,382,863

2 貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1.流動資産					
現金	9,173,599	6,432,608	0		15,606,207
普通預金	150,038,739	153,284,056	1,438,505		304,761,300
未収金	921,191	7,557,564	0	△ 986,618	7,492,137
商品	0	890,774	0		890,774
貯蔵品	0	1,948,795	0		1,948,795
流動資産合計	160,133,529	170,113,797	1,438,505	△ 986,618	330,699,213
2.固定資産					
(1) 基本財産					
普通預金	82,538,938	0	0		82,538,938
投資有価証券	117,461,062	0	0		117,461,062
基本財産合計	200,000,000	0	0	0	200,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当普通預金	206,676,098	510,420	8,412,000		215,598,518
退職給付引当有価証券	20,000,000	0	0		20,000,000
減価償却引当普通預金	1,598,669	12,592,897	0		14,191,566
特定費用準備普通預金	6,243,000	0	0		6,243,000
特定資産合計	234,517,767	13,103,317	8,412,000	0	256,033,084
(3) その他固定資産					
車両運搬具	1	0	0		1
什器備品	0	2,764,833	0		2,764,833
預託金	10,550	0	0		10,550
その他固定資産合計	10,551	2,764,833	0	0	2,775,384
固定資産合計	434,528,318	15,868,150	8,412,000	0	458,808,468
資産合計	594,661,847	185,981,947	9,850,505	△ 986,618	789,507,681
II 負債の部					
1.流動負債					
未払金	133,232,271	22,973,244	1,438,505	△ 986,618	156,657,402
預り金	8,142,328	0	0		8,142,328
未払法人税等	0	150,700	0		150,700
流動負債合計	141,374,599	23,123,944	1,438,505	△ 986,618	164,950,430
2.固定負債					
退職給付引当金	226,676,098	510,420	8,412,000		235,598,518
固定負債合計	226,676,098	510,420	8,412,000	0	235,598,518
負債合計	368,050,697	23,634,364	9,850,505	△ 986,618	400,548,948
III 正味財産の部					
1.指定正味財産					
寄付金	200,000,000	0	0	0	200,000,000
指定正味財産合計	200,000,000	0	0	0	200,000,000
2.一般正味財産					
剰余金	26,611,150	162,347,583	0	0	188,958,733
一般正味財産合計	26,611,150	162,347,583	0	0	188,958,733
正味財産合計	226,611,150	162,347,583	0	0	388,958,733
負債及び正味財産合計	594,661,847	185,981,947	9,850,505	△ 986,618	789,507,681

3 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	643,038	1,643,043	△ 1,000,005
特定資産運用収益	121,350	0	121,350
受取補助金等	807,711,083	818,952,349	△ 11,241,266
事業収益	328,746,063	284,181,742	44,564,321
雑収益	7,746,646	6,878,835	867,811
経常収益計	1,144,968,180	1,111,655,969	33,312,211
(2) 経常費用			
自主事業費	2,124,905	1,632,349	492,556
受託事業費	836,795,663	809,352,451	27,443,212
収益事業費	270,567,032	234,729,845	35,837,187
法人会計	39,130,849	39,224,127	△ 93,278
経常費用計	1,148,618,449	1,084,938,772	63,679,677
当期経常増減額	△ 3,650,269	26,717,197	△ 30,367,466
2.経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,650,269	26,717,197	△ 30,367,466
法人税、住民税及び事業税	150,700	4,869,200	△ 4,718,500
当期一般正味財産増減額	△ 3,800,969	21,847,997	△ 25,648,966
一般正味財産期首残高	192,759,702	170,911,705	21,847,997
一般正味財産期末残高	188,958,733	192,759,702	△ 3,800,969
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	388,958,733	392,759,702	△ 3,800,969

4 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計	法人会計	合 計
	自主事業	受託事業	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1.経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用収益	643,038	0	643,038	0	0	643,038
基本財産受取利息	643,038	0	643,038	0	0	643,038
特定資産運用収益	0	121,350	121,350	0	0	121,350
特定資産受取利息	0	121,350	121,350	0	0	121,350
受取補助金等	0	778,122,943	778,122,943	0	29,588,140	807,711,083
管理受託収益	0	777,322,943	777,322,943	0	29,588,140	806,911,083
受取民間助成金	0	500,000	500,000	0	0	500,000
その他受託収益	0	300,000	300,000	0	0	300,000
事業収益	0	0	0	328,746,063	0	328,746,063
館内販売事業収益	0	0	0	312,955,383	0	312,955,383
自動販売機収入等	0	0	0	15,790,680	0	15,790,680
雑収益	124,410	7,084,918	7,209,328	537,318	0	7,746,646
雑収益	124,410	7,084,918	7,209,328	537,318	0	7,746,646
経常収益計	767,448	785,329,211	786,096,659	329,283,381	29,588,140	1,144,968,180
(2) 経常費用						
事業費	2,124,905	836,795,663	838,920,568	270,567,032	0	1,109,487,600
役員報酬	0	2,657,995	2,657,995	552,310	0	3,210,305
報酬	0	34,159,631	34,159,631	22,304,984	0	56,464,615
給料	0	96,490,130	96,490,130	6,236,290	0	102,726,420
職員手当	0	74,707,640	74,707,640	4,405,560	0	79,113,200
臨時職員賃金	0	46,377,494	46,377,494	3,089,528	0	49,467,022
退職給付費用	0	37,714,000	37,714,000	156,000	0	37,870,000
福利厚生費	0	40,689,206	40,689,206	5,168,885	0	45,858,091
会議費	0	168,936	168,936	0	0	168,936
旅費交通費	3,600	3,878,714	3,882,314	0	0	3,882,314
通信運搬費	115,485	2,981,711	3,097,196	122,623	0	3,219,819
減価償却費	0	0	0	1,056,952	0	1,056,952
消耗什器備品費	0	3,613,836	3,613,836	60,600	0	3,674,436
消耗品費	20,610	29,029,665	29,050,275	3,331,655	0	32,381,930
水族購入費	0	2,572,264	2,572,264	0	0	2,572,264
飼料購入費	0	17,674,361	17,674,361	0	0	17,674,361
修繕費	0	27,381,306	27,381,306	0	0	27,381,306
印刷製本費	563,200	2,001,821	2,565,021	0	0	2,565,021
燃料費	0	47,994,003	47,994,003	0	0	47,994,003
光熱水料費	0	118,726,969	118,726,969	639,426	0	119,366,395
賃借料	1,376,870	8,240,447	9,617,317	1,717,432	0	11,334,749
保険料	22,460	1,250,881	1,273,341	311,954	0	1,585,295
諸謝金	14,000	401,802	415,802	0	0	415,802
手数料	8,280	7,878,951	7,887,231	4,432,568	0	12,319,799
広報宣伝費	0	21,059,537	21,059,537	0	0	21,059,537
租税公課	400	30,412,000	30,412,400	9,785,200	0	40,197,600
負担金	0	514,000	514,000	0	0	514,000
寄付金	0	560,000	560,000	0	0	560,000
委託費	0	177,638,471	177,638,471	1,010,470	0	178,648,941
館内販売仕入費	0	0	0	206,170,323	0	206,170,323
雑費	0	19,892	19,892	14,272	0	34,164

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計	法人会計	合 計
	自主事業	受託事業	小計			
管理費	0	0	0	0	39,130,849	39,130,849
役員報酬	0	0	0	0	531,635	531,635
報酬	0	0	0	0	214,368	214,368
給料	0	0	0	0	11,685,480	11,685,480
職員手当	0	0	0	0	8,222,106	8,222,106
臨時職員賃金	0	0	0	0	4,050,208	4,050,208
退職給付費用	0	0	0	0	5,758,000	5,758,000
福利厚生費	0	0	0	0	4,138,506	4,138,506
会議費	0	0	0	0	379,302	379,302
旅費交通費	0	0	0	0	187,970	187,970
通信運搬費	0	0	0	0	671,895	671,895
消耗品費	0	0	0	0	220,550	220,550
印刷製本費	0	0	0	0	1,253,516	1,253,516
賃借料	0	0	0	0	658,634	658,634
保険料	0	0	0	0	52,060	52,060
手数料	0	0	0	0	341,619	341,619
負担金	0	0	0	0	765,000	765,000
経常費用計	2,124,905	836,795,663	838,920,568	270,567,032	39,130,849	1,148,618,449
当期経常増減額	△ 1,357,457	△ 51,466,452	△ 52,823,909	58,716,349	△ 9,542,709	△ 3,650,269
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	675,457	48,498,183	49,173,640	△ 58,716,349	9,542,709	0
税引前当期一般正味 財産増減額	△ 682,000	△ 2,968,269	△ 3,650,269	0	0	△ 3,650,269
法人税、住民税及び 事業税	0	0	0	150,700	0	150,700
当期一般正味財産増減額	△ 682,000	△ 2,968,269	△ 3,650,269	△ 150,700	0	△ 3,800,969
一般正味財産期首残高	14,701,444	15,559,975	30,261,419	162,498,283	0	192,759,702
一般正味財産期末残高	14,019,444	12,591,706	26,611,150	162,347,583	0	188,958,733
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	0	200,000,000	0	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	0	200,000,000	0	0	200,000,000
III 正味財産期末残高	214,019,444	12,591,706	226,611,150	162,347,583	0	388,958,733

5 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券…償却原価法によっている。
- (2)棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品及び貯蔵品は、移動平均法によっている。
- (3)固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を実施している。
- (4)退職給付引当金の計上基準
期末退職給与の要支給額を限度として計上している。
- (5)消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	102,681,976	0	20,143,038	82,538,938
投資有価証券	97,318,024	20,143,038	0	117,461,062
小 計	200,000,000	20,143,038	20,143,038	200,000,000
特定資産				
退職給付引当普通預金	205,787,218	43,628,000	33,816,700	215,598,518
退職給付引当有価証券	0	20,000,000	0	20,000,000
減価償却引当普通預金	13,134,614	1,056,952	0	14,191,566
特定費用準備普通預金	9,265,000	6,243,000	9,265,000	6,243,000
小 計	228,186,832	70,927,952	43,081,700	256,033,084
合 計	428,186,832	91,070,990	63,224,738	456,033,084

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
普通預金	82,538,938	82,538,938	0	0
投資有価証券	117,461,062	117,461,062	0	0
小 計	200,000,000	200,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当普通預金	215,598,518	0	0	215,598,518
退職給付引当有価証券	20,000,000	0	0	20,000,000
減価償却引当普通預金	14,191,566	0	14,191,566	0
特定費用準備普通預金	6,243,000	0	6,243,000	0
小 計	256,033,084	0	20,434,566	235,598,518
合 計	456,033,084	200,000,000	20,434,566	235,598,518

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,598,670	0	1,598,669	1
什器備品	15,357,730	1,056,952	12,592,897	2,764,833
合 計	16,956,400	1,056,952	14,191,566	2,764,834

- 5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
国債			
第179回20年国債	97,461,062	86,550,000	△ 10,911,062
債券			
第2回グリーン共同発行地方債	20,000,000	20,000,000	0
第28回みずほフィナンシャルG劣後債	10,000,000	9,865,000	△ 135,000
第29回みずほフィナンシャルG期限前劣後債	10,000,000	9,967,000	△ 33,000
合計	107,461,062	96,415,000	△ 11,046,062

6 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、5 財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略します。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	205,787,218	43,628,000	13,816,700	0	235,598,518

7 財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金等として	15,570,000	
	普通預金	南日本銀行本店	運転資金等として	304,797,507	
	未収金	信販等6社 コカ・コーラボトランス [®] 他3社 携帯電話等4社	クレジット・代引売掛商品代金等	6,257,974	
			販売手数料等	917,099	
			館内設置通信機器等電気代	317,064	
	商品	売店	文房具、書籍など	890,774	
貯蔵品	売店	包装用品	1,948,795		
流動資産合計				330,699,213	
(固定資産)	基本財産	南日本銀行本店 大和証券	公益目的保有財産		
			普通預金	82,538,938	
			投資有価証券	97,461,062	
	特定資産	退職給付引当資産	南日本銀行本店 みずほ証券	第2回グリーン共同発行地方債	20,000,000
				公社職員32名に対する退職金の支払いに備えたもの	
		普通預金 投資有価証券	南日本銀行本店 みずほ証券	第28回みずほFG劣後債	215,598,518
				第29回みずほFG期限前劣後債	10,000,000
		減価償却引当資産		什器備品及び車両運搬具の償却引当資産	
		普通預金	南日本銀行本店		14,191,566
	特定費用準備資産 普通預金	南日本銀行本店	「鹿児島海のほ乳類」冊子制作資金	1,518,000	
			ジンベエザメ収集資金	4,725,000	
	その他 固定資産	車両運搬具	小型貨物車1台	公益目的保有財産 水族収集等の用に供している	1
		什器備品	店内構造物	収益事業の用に供している	2,743,191
			バーコードプリンタ	同上	21,634
			大型金庫1台	同上	5
POSシステム			同上	1	
IPトランシーバ			同上	1	
両替機			同上	1	
預託金	1台分	自動車リサイクル料金	9,550		
	1口	西日本自動車共済協同組合加入金	1,000		
固定資産合計				458,808,468	
資産合計				789,507,681	

(単位：円)

貸借対照表科目		債務の相手等	債務の内容等	金額
(流動負債)	未払金	KM企画他30社	ショップ商品仕入代金	15,964,630
		芙蓉商事	設備運転管理・清掃業務等	13,189,000
		TV局7社	CM放映料	7,920,000
		日立プラントサービス	熱源・空調設備保守業務	5,940,000
		明電エンジニアリング	自家発電設備保全管理業務	3,982,000
		ベストセキュリティ	常駐・臨時警備業務	3,743,647
		日本電設工業	電気設備保守点検業務	3,641,000
		サニタリー	汚泥引抜業務	3,498,000
		ヨコハマ工販	飼育ポンプ修繕業務	2,578,070
		濱島印刷	GWイベントチラシ作成等	2,469,280
		ハダ工芸社	特別企画展会場設営業務	2,123,000
		NEXCO西日本コミュニケーションズ	高速SA広告掲出	1,248,500
		契約旅行代理店等	観光誘致手数料	1,146,841
		イズミ商事	消防設備点検業務	1,056,000
		パナソニックコネク	大型映像装置保守点検業務	1,045,000
		九州電力	電気料金2-3月分	11,357,329
		JAエコパル他1社	発電機燃料代2-3月分	7,949,616
		日本ガス	ガス料金2-3月分	5,419,384
		鹿児島市水道局	上下水道料金2-3月分	2,523,840
		他125社	各種商品・サービス、委託・修繕等	28,178,966
当公社従業員	報酬・手当等3月分	7,895,769		
厚生労働省年金局	社会保険料2-3月分	6,285,813		
各税務機関	決算時諸税	11,054,100		
鹿児島市	かごしま水族館管理等業務委託料精算額	6,598,317		
	預り金	社会保険料		6,966,142
		所得税・住民税		1,176,186
流動負債合計				164,950,430
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公社職員32名に対する退職金の支払いに備えたもの	235,598,518
固定負債合計				235,598,518
負債合計				400,548,948
正味財産				388,958,733

監 査 報 告 書

令和6年6月3日

公益財団法人鹿児島市水族館公社
理事長 下鶴 隆央 殿

公益財団法人鹿児島市水族館公社

監 事 高橋 雷太



監 事 小林 拓史



私たち監事は、公益財団法人鹿児島市水族館公社の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの第12期事業年度における会計及び業務の監査を行い、その方法の概要及び結果について次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、必要に応じて説明を求めるとともに、重要な関係書類の閲覧を実施し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。
- (2) 会計帳簿又はこれに関連する資料の閲覧、調査を実施し、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討した。

2 監査の結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、当財団の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以 上